



## 情報キャリア類型



～生徒一人一人の将来につながる類型～

「情報キャリア類型」についてよくある質問にお答えします。

Q 『情報キャリア類型』とはどんな類型ですか？

A 『情報キャリア類型』の「キャリア」とは、英語で「職業、経歴」という意味です。具体的には、高校を卒業してからの進学や就職という自分の進路のことを意味します。『情報キャリア類型』は、高校で学んだコンピュータの知識や技術を、高校を卒業してからの進路や就職につなげていくための類型です。

Q 『情報キャリア類型』では、どのようなことが学べるのですか？

A 第1学年では、『社会と情報』という授業で情報の基礎について学びます。

第2学年では、『情報産業と社会』という授業で、情報産業の進展と役割、また情報に関する法規やモラルなどについて学びます。「ビジネス文書実務検定 (Word)」や「プレゼンテーション作成検定 (PowerPoint)」などの資格取得に向けた実習も行います。『情報テクノロジー』では情報機器そのものの仕組みについて学び、活用方法について学習します。「情報処理検定 (Excel)」や「情報処理技能検定データベース (Access)」といった資格取得も目指します。

第3学年では、情報科の専門科目『情報メディアの編集と表現』でポスター作成、Web ページ作成や画像編集、動画編集などを学びます。『アルゴリズムとプログラム』ではその名のとおりプログラミングについて学び、スマートフォン向けアプリ作成なども行います。

Q 『情報キャリア類型』の選抜方法は、どのようなものですか？

A 2月中旬に実施される特色選抜入試で行います。内容は小論文（作文）検査、実技検査と面接検査です。3月の複数志願選抜入試のような学力検査は行いません。

Q 『情報キャリア類型』の募集定員は何名ですか？

A 定員の10%（12名）の予定です。2・3年生の情報科の授業は生徒12名の少人数で行うので、わからないところも授業中にしっかりと教わることができます。

Q 「実技検査」は、どのようなものですか？

A コンピュータを使って、時間内に指示された処理ができるかを調べる検査です。

Q 入学後に『情報キャリア類型』から他の類型に移ることはできますか？

A できません。特色選抜に合格して、本校への入学を許可された場合には、2・3年生において、『情報キャリア類型』で学習することになります。

Q 『情報キャリア類型』を志望するに当たって、何かアドバイスをください。

A 情報社会や情報技術に興味があり、吉川高校でそれを勉強し、それをもとに自分の進路を切り開こうという考えの生徒の皆さんに受検してほしいと思っています。

Q 『情報キャリア類型』の卒業生の進路は、どうですか？

A 本校の卒業生の進路は、進学、就職など様々です。もちろん『情報キャリア類型』から進学することも就職することも可能です。頑張っ資格を取れば、希望の進路を実現するのに非常に有利に働きます。将来コンピュータ関係の仕事を希望するならば、進学することをお勧めします。

情報キャリア類型 4 2 回生・4 3 回生 卒業後の進路

大 学	金沢工業大学 環境建築学部環境土木工学科
短期大学	湊川短期大学 幼児教育保育学科
専門学校	神戸電子専門学校 3DCGアニメーション学科 神戸電子専門学校 ゲームソフト学科 西神看護看護専門学校 看護学科 神戸総合医療専門学校 医療事務・秘書科 大阪医療福祉専門学校 歯科アシスタント科 新大阪歯科技工士専門学校 歯科技工士学科 神戸ベルェベル専門学校 ブライダルスタイリスト学科 東京美容専門学校 ヘアスタイリストコース
就 職	株式会社DNPグラフィカ、ニチワ電機株式会社 フジパン株式会社、エースコック株式会社 東洋水産株式会社、株式会社スドージャム、 エフピコウエストロジ株式会社、北摂三田福祉の里 東条パインバレーゴルフクラブ

Q 『情報キャリア類型』にはどのような生徒がふさわしいですか？

A 情報社会や情報技術に強い興味・関心を持ち、コンピュータ実習を行う授業をできるだけ多く受講したいと考えている皆さんの入学をお待ちしています。